

# 「リチウムイオン電池の現状と展望」

## ～バッテリーイノベーションが産業を制す！～

低炭素社会を目指し、ハイブリッド車（HEV）、電気自動車（EV）の普及促進が図られています。また、3.11を契機とし、エネルギーの有効利用、非常時の電源確保も高い関心事となっています。こうした背景のもと、電気を蓄える小型・大容量の二次電池の需要が高まりを見せています。中でも、エネルギー密度の高いリチウムイオン電池がその特徴を生かし、HEV、EV、産業用や家庭用の定置型電源として用途を広げています。大容量二次電池は小容量電池を直並列接続して構成されることから、その充放電はバッテリーマネージメントシステム（BMS）と呼ばれる技術で管理されています。

一方、リチウムイオン二次電池の市場規模としては、（株）富士経済が2016年で、2010年比約2.7倍の2兆4,028億円と予測しており、成長分野でもあります。

今回の先端技術セミナーでは、リチウムイオン電池の長寿命化、急速充放電で高い技術を持たれている（株）東芝殿に、現状と展望を講演して戴きます。また八王子の（株）メディアワーク殿には、BMSへの取り組みを講演して戴きます。

素材産業、次世代自動車、蓄電等のご関心のある皆様の奮ってのご参加をお待ちしています。



◎日時：平成25年3月21日（木）午後4時～6時30分

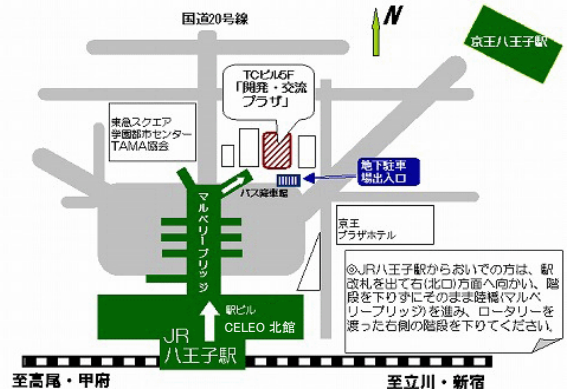
◎場所：八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」

<第1部：基調講演> (16:00～17:30)

会場案内図

### リチウムイオン電池の現状と展望

株式会社東芝 社会インフラシステム社  
自動車システム統括部 担当部長 石和 浩次 氏  
角田 泰男 氏



<第2部：事例紹介> (17:40～18:30)

### バッテリーマネージメントシステムへの取り組み

株式会社メディアワーク  
新規事業企画室 室長 木地谷 英夫 氏

◎主催：八王子市 後援：一般社団法人 首都圏産業活性化協会／サイバーシルクロード八王子

◎参加費無料 定員50名 ◎講演会終了後、午後7時半頃まで交流会を予定、参加費1,000円

### ○参加申込先

八王子先端技術センター「開発・交流プラザ」までFax又はメールでご連絡ください。

Tel/fax 042-648-3276 e-mail [u6895cu429x@asahi-net.or.jp](mailto:u6895cu429x@asahi-net.or.jp)

社名	業種		
参加者氏名	役職	交流会参加	する しない
Tel	e-mail		

参加会社・組織の名簿を配布しますが記載への同意を  する  しない

※申込に際し記載して頂きましたデータは、東京都・八王子市が主催・後援するセミナーや関連する機関からのご案内や情報提供等に使用させて頂くことがあります。